



開成学園排球部 OB 会

会報

平成 30 年 8 月



目次

1. 新会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. OB 会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - ① 総務関係報告および活動予定
(含む、「開成バレー部 OB 会創部 70 周年記念祝賀会のご報告」と記念写真)
 - ② OB 会総会
 - ③ 平成 29 年度会計報告
 - ④ OB 会新役員
 - ⑤ 平成 30 年度活動方針
 - ⑥ 平成 30 年度予算報告
 - ⑦ 年会費の納入状況および会費納入のお願い
 - ⑧ 年度幹事表
3. 中学・高校チームの活動報告および活動予定・・・・・・・・・・・・・・ 14

(お詫びとお断り)

会員の皆様へは、ここ数年会報が発行されなかったことに関しお詫び申し上げます。
本来であれば、発行されていない間の活動報告及び会計報告等をまとめてすべきところではございますが、情報の整理等をする人員等に制約があるため、本会報を平成 29 年度に限らせていただいております。

今後はこのようなことが無いように幹事一同努力してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いたします

1. 新会長就任のご挨拶

・・・・・・・・松原 秀彰（昭和49年卒）

この度、平成30年6月23日の総会において開成学園排球部OB会の会長を拝命いたしました松原です。これまで先輩方が培ってきたOB会の会長という大役をお引受けすることになりました。あまり気を張らずにOB会の行事にできるだけ参加し、皆さんとの親睦を楽しみたいと考えております。私自身が現役時代から今日まで開成バレー部にはたいへんお世話になりました。その恩返しをさせていただきたいと思っております。

昨年、創部70周年記念を会員の皆さんと一緒に祝い、あらためて我がOB会の結束の堅さを認識したところです。OB会員数も400名を越えるようになり、大所帯ともいえる規模になってきました。OB会がさらに発展するために、今後の運営方針についての考えを述べたいと思います。

まず、OB会員への連絡をもっと充実させるため、ホームページや連絡システムを外注しようと考えています。これまでのように、幹事の誰かが時間をさいて、会報を書いて発送する、行事の連絡をして出欠をとるなどというのはちょっと無理な会員数になっているのではないかと思います。先の総会で、外注を想定した予算を認めていただきました。幸い、会費の繰越金や70周年等で寄付していただいたお金があるので、ホームページ作成などの費用を外注に使わせていただきたいと思います。さらに、OB相互の親睦にも力を入れたいと思います。麻布定期戦、総会後の懇親会の他に、ゴルフ大会などの親睦行事を考えており、すでにゴルフは6月初めに第1回を行い、11月には第2回を開催する予定です。奮ってこれらの行事にご参加いただきたいと思います。OB会のもう一つの大事な目的は現役支援です。OB会としてできるだけ、現役側、とくに顧問の先生からのご要望にそった支援を行いたいと思います。

実は、この2、3年、会費収入の状況がよくありません。今後、会費収入の向上のための努力と方策を講じていきたいと思っております。年度幹事を中心とした、会費納入のお願いと実績のリスト作成をきちんと行うことが重要であると思っております。OB会親睦と現役支援を潤滑に行うためには会費収入は必要不可欠となりますので、ご協力のほど、お願いいたします。

私は今、仙台に住んでいて東北大学の教員をしています。学生と付き合っているので気持ちだけは若いつもりです。あと2年半で定年となりますが、何とか会長の大役を果たしていきたいと思っております。ただ、東京圏にいないということもあり、OB会行事等に出席できない場合もあると思っておりますが、高塚さん（会長代行）や市村さん（副会長）等に会長代役をお願いすることもあると思っておりますが、どうかお許しいただきたいと思います。

開成学園排球部の現役を卒業して新たにOB会に入ってくる若い人達、あるいはしばらくぶりに参加してくれたOBの人達が、「OB会って楽しいんですね」と言ってくれるように、かつ長年不参加だったOBが、「OB会行事が面白そうなので次は参加してみようかな」と思ってくれるような運営を目指したいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

2. OB 会活動報告

① 総務関係報告および活動予定

平成 29 年	4 月	第 3 5 回開成・麻布定期戦開催（当番校：開成） 総合優勝☆開成（1 3 連覇達成 通算 2 6 勝 9 敗）
	5 月	年度幹事会開催
	6 月	OB 総会開催
	6 月～8 月	7 0 周年記念幹事会、開催準備
	9 月	創部 7 0 周年記念祝賀会開催、記念部誌発行
平成 30 年	1 月	若手 OB 新年会
	3 月	第 3 6 回開成・麻布定期戦開催（当番校：麻布） 総合優勝☆開成（1 4 連覇達成 通算 2 7 勝 9 敗）
	6 月	OB 総会開催

◎第 3 5 回開成麻布定期戦報告

今年度も開成、麻布双方の OB の皆さま方にご協力いただき、第 3 5 回開成麻布定期戦が開成にて開催されました。中学戦、超 OB 戦、OB 戦、高校戦に分かれて試合が行なわれ、今年も開成の総合優勝のうちに終わりました。

その後は場所を校内会議室に移して懇親会が行われました。先程まではライバルとして勝利を賭けて熱戦を繰り広げましたが、OB はお酒を飲みながら麻布・開成の同期同士現役時代の思い出を振り返りながら懐かしい話に花を咲かせていました。現役もぎこちなさもあつつお菓子、ジュースを前に、交流を深めていました。最後に両校エールの交換を行い、今年の健闘を称え合いつつ来年の再戦を誓いました。

◎開成バレー部創部 7 0 周年記念祝賀会

2017 年 9 月 30 日土曜日、開成学園食堂に於いてバレー部創部 70 周年記念祝賀会が催されました。

OB 約 130 名、父兄 20 数名、さらに奥山先生、宮先生、須藤先生を始め中学、高校の現役諸君も加わり 200 名規模の盛大な会となりました。

昭和 26 年卒から平成 29 年卒までの面々が揃い、まさに創部当時から現在まで、バレー部の歴史を紡いできた OB が一堂に会したことになります。また、麻布学園からも OB 会長を含め 3 名の方々がお祝いに駆けつけてくれました。

桑田会長(昭和 4 5 卒)、松原実行委員長(昭和 4 9 卒)の挨拶で開宴、司会の市原さん(平成 9 卒)の進行のもと、各先生方の挨拶、麻布 OB 会からの祝辞、各 OB の挨拶もいただき、昔懐かしいスライドを見ながら OB 同士、旧交を温める場になりました。また中学高校の現役諸君と共に 2 0 数名の父兄にも会の前半までご参加いただきました。彼らが数年後に入会することになる開成バレー部 OB 会の雰囲気を感じて貰えたかと思います。

会の最後はいつものように校歌斉唱、エールで締めお開きになり、そのあとも多くの面々が駅近辺の店での二次会に参加してさらに交流を深め、楽しい一日となりました。

今回の会を機会に、と片野さん(昭和44卒)を中心に作成したバレー部70年史の紹介もありました。執筆、作成にご協力いただいた方々にはお礼申し上げます。また創部70周年記念寄付金の趣旨に賛同していただいた方々から多額のご厚志を賜りました。重ねてお礼申し上げます。有難うございました。OB会の発展、現役の強化のために使わせていただきます。

世間のバレーボール人気があまり高くない現状のなかで、開成バレー部は頑張っています。部員不足で廃部にもなる学校が多い中、開成は新入部員が毎年集まり、チームとしても力をつけてきています。創部80年、90年、100年をさらに盛大に祝うことができる部になりますよう、OB諸兄のご支援、ご協力を今後ともよろしく願いいたします。

尚、当日の会に先立ち体育館で撮影した集合写真を同封させていただきます。小さい顔ばかりですが虫眼鏡で懐かしい面々を探していただければ幸いです。

また、祝賀会当日、事務方が混乱してご迷惑をおかけした点があるかと思えます。この場を借りてお詫びいたします。

(記念写真)



◎若手 OB 新年会

2018年1月3日に、若手のOBによる新年交流会が開催されました。この交流会はOBと現役が試合をして交流をはかることで、現役が卒業しても開成バレー部に興味を持ってくれるように、またOBにも現役を見てもらえるようにと毎年基本的に1月3日に開成の体育館で開催しているものであり、OBにとってはかつての仲間とバレーボールをするいい機会となっています。新年会当日は高校生とOBの真剣勝負や、中学生チームとOB2人の試合(失点すると次の二人に交代)、さらにOB同士の試合など様々な形式で試合を行い、どれも現役・OBともに白熱して非常に有意義なものとなりました。その後OBは懇親会に移り、長時間にわたり思い出話や現在の話に花を咲かせました。OBにとっての新年会としてだけでなく、現役にも幾分いい刺激となったことと思います。

◎第36回開成麻布定期戦報告

第36回開成麻布定期戦は当番校の麻布にて行われ、例年通り中学戦、超OB戦、OB戦、高校戦に分かれて試合が行なわれ、開成の総合優勝のうちに終わりました。(14連覇達成 通算27勝9敗)

麻布の食堂で懇親会が行われました。最後に両校エールの交換を行い両校の健闘を称えました。

関 茂和 (昭和54卒)



② OB 総会

日時： 2018年6月23日（土）午後4時00分～5時30分
場所： 開成学園第一会議室
参加人数： 50名
司会： 関茂和幹事長（S54卒）
会長挨拶： 桑田起義（S45卒）

- 議案1. 平成29年度活動報告
- 議案2. 平成29年度決算報告
- 議案3. 平成30年度の新会長選出
- 議案4. 平成30年度役員案
- 議案5. 平成30年度活動計画案
- 議案6. 平成30年度予算案

の全議案について満場一致承認。

特に平成30年度活動計画案の二本柱である、①OB会会員親睦の活性化（親睦機会の企画、470名超の会員への連絡手段の外注化、現状約25%の会費徴収率向上策）②現役強化のための援助について活発な意見が数多く出され、そのために会費を積極的に使用することについても賛同が得られました。

引き続き懇親会が20時すぎまで開催され、顧問の宮・奥山・須藤先生の御挨拶、参加者全員のスピーチ、最後は結城先輩（S43卒）の振りによる校歌斉唱で御開きとなりました。

今後は下記以外にも趣味のイベントも計画します。皆様、是非出席をお願いいたします。

- 9月頃；年度幹事総会
- 来年1月頃；若手会員と役員の懇親会
- 来年3月頃；麻布定期戦



総会および懇親会参加者（敬称略）カッコ内は卒業年度

吉村(S26)、芥川・玉田・山本 (S38)、佐藤 (S40)、片野 (S42)、結城 (S43)、片野 (S44)、桑田・山本・小川・小山・竹内 (S45)、松原・高塚・丹治・老川・青木・柏女 (S49)、市村・松下 (S50)、島川 (S51)、老川・島田 (S52)、関 (S54)、野澤・天明 (S56)、奈村 (S62)、鈴木 (H08)、金田・宮 (H09)、楓 (H11)、大内 (H14)、大橋・米内・末續 (H18)、土屋 (H19)、安部・徳田 (H23)、柳町 (H25)、田中 (H26)、野村・桃井・前川・細川・王 (H28)、今川・藤本・山本 (H29)、高橋・松田 (H30)

(天明記)

③ 平成29年度会計報告

科目	金額	科目	金額
(支出の部)		(収入の部)	
春夏合宿援助費	¥120,000	年会費	¥262,000
現役強化費	¥86,342	受取利息	¥26
コーチ交通費補助費	¥10,000	小計	¥262,026
通信費	¥47,262	永峰氏寄付金より繰入	¥100,000
麻布定期戦費	¥25,000	70周年記念祝賀会より繰越金	¥537,447
文房具費	¥1,045		
事務費	¥5,710		
慶弔費	¥4,000		
幹事会費	¥18,960		
金融機関手数料	¥13,296		
麻布祝賀会お祝い金	¥30,000		
小計	¥361,615		
(特別支出)			
開成学園高校校舎建設寄付金	¥100,000		
次年度繰越金	¥3,870,813	前年度繰越金	¥3,332,955
合計	¥4,232,428		¥4,232,428

④ 平成 30 年度 OB 会新役員

会長	松原 秀彰 (S49 卒)	副幹事長	野澤 和久 (S56 卒)
会長代行	高塚 義弘 (S49 卒)		奈村太久馬 (S62 卒)
副会長	市村幹司郎 (S50 卒)	会計幹事	金田 俊介 (H9 卒)
	関 茂和 (S54 卒)	監査幹事	増田 修久 (S59 卒)
幹事長	天明 宏之 (S56 卒)		
総務幹事	大内 隆成 (H14 卒)		
高校コーチ	高橋 大 (H30 卒)		
中学コーチ	今川 隆太 (H30 卒)		

⑤ 平成 30 年度活動方針

1. OB 会会員親睦

1-1 広報と連絡の充実

- (1) OB 会員全員への広報と連絡を充実させ、かつ安定化させる。そのため、ホームページと連絡システムの外注化を検討し、本年度中に実現させる。
- (2) OB 会費納入状況の改善を図る。

1-2 親睦の場の設定

(1) 総会（6月）

できるだけ多くの会員が参加し、会員相互の親睦ができるように努力する。

(2) 年度幹事会（9月頃）

上記、広報と連絡の充実に加えて、親睦の場への参加率アップや、会費納入率アップのため、年度幹事会や年代幹事（数年毎に1名）会を実施し、OB 会活動のハブ機能を担ってもらおう。

(3) 若手会員懇親会（1月頃）

若手 OB との懇親を深め、今後の OB 会運営を引き継いでくれる若手 OB 候補を育成する。

(4) 共通の趣味を持つ会員が集まる場の設定

たとえば、懇親ゴルフやテニス大会の企画や、荒川区民バレーボール大会への OB チームとしての参加を検討する。

(5) 麻布定期戦（3月頃）

(6) 幹事会（5月）

総会に先立ち、前年度および新年度の活動、会計・予算等について確認・立案する。

重要案件等の審議が必要な場合は必要に応じて幹事会を開催する。

1-3 慶弔、その他

2. 現役援助

現役援助として例年通り下記を推進する。

2-1 春夏合宿援助

2-2 現役強化

2-3 コーチ援助

2-4 開成学園への寄付

2-5 その他

⑥ 平成30年度予算報告

平成30年度 予算			
科目	金額	科目	金額
(支出の部)	*1	(収入の部)	
広報・連絡費	¥500,000 *2	年会費	¥400,000
懇親会等支援費	¥150,000 *3		
麻布定期戦費	¥20,000		
幹事会費	¥30,000		
慶弔費	¥10,000		
その他 (文房具費、事務費、銀行手数料等)	¥10,000		
OB会親睦のための経費(小計)	¥720,000		
春夏合宿援助費	¥120,000		
現役強化費	¥90,900 *4		
(内訳) 遠征費	¥49,000		
バレーボール教本代	¥21,900		
新入部員勧誘費	¥10,000		
若手OB新年会援助費	¥10,000		
コーチ関連出費	¥75,000		
コーチお礼	¥20,000		
コーチポロシャツ代	¥15,000		
交通費補助費	¥40,000		
その他	¥10,000		
現役支援のための経費(小計)	¥295,900		
合計	¥1,015,900	合計	¥400,000
次年度繰越金	¥3,154,913	前年度繰越金	¥3,770,813

*1 すべての支出については原則として領収書を揃える。

*2 OB会員全員への連絡システムおよびホームページ等の整備に使う。

*3 OB会員全員に連絡を行った行事に対して支援を行う。

*4 顧問の先生が年度初めに申請し、幹事会が認めた項目と金額(概算)については、支出を許可し、半年毎に精算する。

⑦ 年会費の納入状況及び会費納入のお願い

(会費納入状況)

(平成30年6月末現在)

卒業年次	会員数	物故	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40
昭和26年卒	5	1	4	4	3	1	2	3	2	1	1	1	1					
昭和27年卒	4	2	1	1	1	1	1											
昭和28年卒	0																	
昭和29年卒	1	1																
昭和30年卒	10	4	3	3	2	2	2											
昭和31年卒	6	1	4	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1					
昭和32年卒	2																	
昭和33年卒	0																	
昭和34年卒	5	1	1	2	2	1												
昭和35年卒	6	1	3	1	2	1	1											
昭和36年卒	10	2	1	1	1	1	1											
昭和37年卒	4		3	3	3	3	1											
昭和38年卒	8	1	4	4	4	3	1	3	2	2								
昭和39年卒	8	1	1	1	1	1												
昭和40年卒	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
昭和41年卒	4		1	1	1													
昭和42年卒	2		1	1	1	1	1	1										
昭和43年卒	12	1	6	6	6	3		1	1	1								
昭和44年卒	3		1	1	1	1	1	1	1									
昭和45年卒	8		8	8	8	4	7	8	7	1								
昭和46年卒	12		7	8	7	4	2	2	1	1								
昭和47年卒	11		4	3	3	2	1											
昭和48年卒	4	2	2	2	2	2	1	1										
昭和49年卒	19		10	10	10	13	10	9	9	2								
昭和50年卒	7	1	3	3	3		2	3	3	1								
昭和51年卒	3		1	1	1	1	1	1	1	1								
昭和52年卒	7		3	3	3	1	1	2	2	2								
昭和53年卒	10		2	1														
昭和54年卒	8		4	3	4	4	4	3	2									
昭和55年卒	12	1	4	3	4	3	1											
昭和56年卒	6	1	1	1	2	1	1	2	2	2								
昭和57年卒	0																	
昭和58年卒	9	1	2	1	1	1	1											
昭和59年卒	8		3	2	2		1											
昭和60年卒	7		1	1	1	6	5	5										
昭和61年卒	10		6	3	2	2	1	1										
昭和62年卒	6				1	1	1	1	1	1								
昭和63年卒	10		1	1	1													
平成1年卒	6				1	1	1											
平成2年卒	12																	
平成3年卒	0																	
平成4年卒	8		2	1														
平成5年卒	10		1	1	1	1	1	1										
平成6年卒	14		3	4	4	2	1											
平成7年卒	9		1	1	1	1												
平成8年卒	11		2	1	1	1	1	1	1	1								
平成9年卒	13		7	6	5	4	5	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
平成10年卒	13		1	1	1		2	2	2									
平成11年卒	9		4	1	1	1	2	3	2	1								
平成12年卒	11		2	1	3	3	3	1										
平成13年卒	11		1	1	2	2	1											
平成14年卒	9		4	3	2	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
平成15年卒	12																	
平成16年卒	5																	
平成17年卒	3																	
平成18年卒	7		1			1	1	4	3	3								
平成19年卒	9		1	1	1			1	1	1								
平成20年卒	4		1	1														
平成21年卒	4		4															
平成22年卒	5		5	5	3	3	3											
平成23年卒	8		8	8	8	4	4	4										
平成24年卒	8		8	8	8	8												
平成25年卒	6	1	6	6	6	6	6											
平成26年卒	10			10	10	10	10	10										
平成27年卒	5				5	5	5	5	5									
平成28年卒	8					8	8	8	8	8								
平成29年卒	6						6	6	6	6	6							
平成30年卒	3							3	3	3	3	3						
合計	490	26	160	149	151	129	115	104	72	42	14	8	5	3	2	2	2	1

(会費納入のお願い)

ご高承の通り開成バレー部 OB 会の運営は会員よりの年会費および寄付金で賄われております。

昨年開催致しました 70 周年記念祝賀会には多くの会員にご出席いただき楽しい時間を過ごすことができましたが、同時に多額の寄付をいただきましたことは活動報告でも述べさせていただいた通りです。厚く御礼申し上げます。

しかしながら前頁の「年会費の納入状況」にてお分りの通り、年会費の納入状況は一樣では無く、平成 29 年度・平成 30 年度分では納入率が 20% 強程度しかありません。

引き続き会員各位からの会費納入をお願いする次第です。

これまで会報は印刷し各会員に郵送しておりましたが、現幹事会としては PDF 化しメールでの送信を検討しております。それに伴い、これまで行ってきました郵便振込用紙の同封は中止し、会員の皆様よりインターネットバンキング等を利用した振込みをお願いいたしたく存じます。

大変恐縮ではございますが、送金手数料を依頼人負担にて下記口座にお振込みいただくようお願い申し上げます。

(銀行)

みずほ銀行 稲荷町支店
普通預金
店番号 090
口座番号 1041691
名義人 開成学園排球部 OB 会 関 茂和

(郵便局)

ゆうちょ銀行 〇一九店 (ゼロイチキューウ店)
当座預金
店番号 019
口座番号 0050926
名義人 開成学園排球部 O.B 会

⑧ 各年度幹事

24年～S27年	吉村 功 (26卒)	S51年	上野 雅資	H10年	川原 希彦
29年～S30年		S52年	老川 功明	H11年	楓 淳一郎
31年～S32年	明渡 久和 (31卒)	S53年	野口 恭司	H12年	川原 尊徳
S34年	石束 晃一	S54年	関 茂和	H13年	丸崎 玲
S35年	平松 久和	S55年	高浪 孝勝	H14年	勝井 政博
S36年	三崎 哲郎	S56年	鈴木 章弘	H15年	丹野 敬大
S37年	安井 高明	S58年	藤森 光章	H16年	森 禎三郎
S38年	山本 純一	S59年	清水 誠一	H17年	浅川 洋貴
S39年	鈴木 康之	S60年	草野 昌行	H18年	梶原 啓
S40年	佐藤 勇	S61年	津野 泰明	H19年	金田 涼佑
S41年	西山 祐二	S62年	奈村太久馬	H20年	加登 翔太
S42年	片野 清昭	S63年	和知 敏樹	H21年	溝口 晃
S43年	結城 教仁	H1年	小木曾和宏	H22年	藤井 遼介
S44年	片野 昭秀	H2年	和里田 聰	H23年	徳田 大輔
S45年	小川 宗男	H4年	神波 泰夫	H24年	小枝 滉斗
S46年	西村 隆	H5年	古野 徳一	H25年	
S47年	松田 信彦	H6年	鈴木 大輔	H26年	秋山 貴則
S48年	小泉 哲郎	H7年	依田 秀則	H27年	上原 廉次郎
S49年	老川 知永	H8年	鈴木 周	H28年	
S50年	松下 和正	H9年	宮 利政	H29年	

3. 中学・高校チームの活動報告

(「開成バレーボール部 OB 会掲示板」からの抜粋と昨年度コーチより送っていただいたコメントです。それぞれのコメントの後に書いていただいた方のお名前を記載しました。掲示板は、<http://kaisei-volley.bbs.fc2.com/>)

① 主な活動状況

(平成 29 年度)

平成 29 年 4 月 9 日	開成麻布定期戦@開成学園
平成 29 年 4 月 23 日	関東大会予選一日目(高校) 荒川区大会(中学)
平成 29 年 4 月 29 日	関東大会予選二日目(高校)
平成 29 年 4 月 30 日	ブロック大会一日目(中学)
平成 29 年 5 月 3 日	ブロック大会二日目(中学)
平成 29 年 5 月 21 日	都大会一日目
平成 29 年 5 月 28 日	都大会二日目
平成 29 年 6 月 11 日	インターハイ予選一日目(高校) 遠征(中学)
平成 29 年 6 月 18 日	インターハイ予選二日目(高校) 荒川区大会(中学)
平成 29 年 6 月 25 日	ブロック大会一日目(中学)
平成 29 年 7 月 2 日	ブロック大会二日目(中学)
平成 29 年 7 月 20 日	私学関東大会 (高校)
平成 29 年 7 月 21 日	私学関東大会 (高校)
平成 29 年 8 月 1 日~6 日	夏合宿
平成 29 年 8 月 13 日	私学大会一日目(中学)
平成 29 年 8 月 14 日	私学大会二日目(中学)
平成 29 年 8 月 16 日	私学大会 (高校)
平成 29 年 8 月 20 日	全日本一次予選一日目(高校)
平成 29 年 8 月 26 日	下町カップ (中学)
平成 29 年 8 月 27 日	下町カップ (中学)
平成 29 年 9 月 3 日	シード権大会 (中学)
平成 29 年 9 月 24 日	文化祭招待試合(高校&中学)
平成 29 年 10 月 8 日	荒川区新人大会 (中学)
平成 29 年 10 月 15 日	ブロック大会 (中学)
平成 29 年 11 月 5 日	新人予選大会一日目@開成
平成 29 年 12 月 17 日	私学大会 (高校)
平成 29 年 12 月 24 日	学大杯 (中学)
平成 29 年 12 月 26 日	東京神奈川私学大会(中学)
平成 29 年 12 月 27 日	東京神奈川私学大会(中学)

平成 29 年 12 月 27 日～29 日	学校合宿
平成 30 年 1 月 21 日	一年生大会 (中学)
平成 30 年 2 月 18 日	六校リーグ (中学)
平成 30 年 3 月 11 日	下町カップ (中学)
平成 30 年 3 月 21 日～25 日	春合宿
平成 30 年 3 月 31 日	開成麻布定期戦
(平成 30 年年度)	
平成 30 年 4 月 1 日	梅花杯 (高校)
平成 30 年 4 月 15 日	荒川区大会 (中学)
平成 30 年 4 月 22 日	関東予選一日目(高校) 五ブロック大会(中学)
平成 30 年 4 月 29 日	関東予選二日目(高校) 五ブロック大会(中学)
平成 30 年 5 月 3 日	関東本戦 (高校)
平成 30 年 5 月 6 日	独玉杯 (中学)
平成 30 年 5 月 20 日	都大会 (中学)
平成 30 年 6 月 10 日	インハイ予選(高校)
平成 30 年 6 月 17 日	荒川区大会 (中学)
平成 30 年 6 月 24 日	ブロック大会 (中学)
平成 30 年 7 月 20 日～22 日	私学大会 (高校)
平成 30 年 8 月 1 日～6 日	夏合宿
平成 30 年 8 月 13 日	私学大会 (中学)
平成 30 年 8 月 16 日	私学大会 (高校)
平成 30 年 8 月 19 日	全日本一次予選 (高校)
平成 30 年 8 月 22 日	私学大会二日目 (高校)
平成 30 年 8 月 25 日・26 日	下町カップ (中学)

② 主な戦績 (中学)

◎ 平成 29 年 4 月 30 日 ブロック大会一日目(中学)

中学のブロック大会 (都大会予選) が淵江中学を会場に行われました。今年は各校ともレベルが高く厳しい予選となりました。初戦は忍岡中でいつもの通り立ち上がりが悪く第一セットは 14-25 で落とす。第二セットは序盤 8-7 でリードするも中盤にサーブで連続ポイントを許し、10-16 とリードを許します。終盤追い上げ 23-23 で追いつきますが、最後は 23-25 で敗戦。順位決定戦で千寿桜堤には 2-0 で勝利し、5 チーム中 4 位となりました。昨年、今年と都大会の出場を果たしていないので、夏にはぜひ出場したいと思いません。(佐藤勇さん)

◎ 平成 29 年 10 月 8 日 荒川区新人大会 (中学)

結果：区 3 位、前年度荒川区 4 位で受け継いだチームを、3 位にすることができた。監督の移動でメンバーがあまり良くなかった荒川五中に敗北してしまったのが心残りな大会でした。(風間健志さん)

◎ 平成 29 年 12 月 24 日 東京学芸大学バレーボール大会 (中学)

東京学芸大学 (片野さんの母校) バレー部 OB 会主催の大会です。中学のみ参加しました。ちなみに東京学芸大学は現在関東リーグ 1 部に在籍し、V リーガーを毎年輩出している全国大学ベスト 8 の実力を持つチームです。

本大会は、東京学芸大学出身者が指導している中学、高校のチームを招いて行っています。中学校男子は開成の他、サレジオ中学校、東京学芸大学附属竹早中学校の 3 校で、中学女子は 3 チーム、高校男子 8 チーム、高校女子 1 2 チームの参加でした。

高校は全チームバレー部出身者が監督をしています、中学はバレー部出身者が監督をしているのは 1 チームで、開成はじめ他のチームは東京学芸大学の関係者が監督をしているチームです。

結果は残念ながら 2 試合とも負けてしまいました、が東京都ベスト 4 のサレジオから 2 セット目は 1 9 点と善戦しました。竹早とはフルセットに持ち込み惜敗でした。随所に良いプレーが見られ 4 月以降に期待が持たれました。(片野昭秀さん)

◎ 平成 30 年 4 月 22 日 五ブロック大会(中学)

中学の荒川区大会がありました。レギュラーのうち、中 3 の 2 人がけがで欠場。中 2 の二人が代役で出場。

須藤先生の作戦は、とにかく粘る。レシーブをして、相手に返す。相手が嫌になってミスをしてくれるのを粘り強く待つ。その成果が、第一試合の対諏訪台戦で結実しました。

第一セット相手にリードされますが、終盤追いつき、27-25 で取りました。第二セットは前半からリードを奪い、終盤に追いかけられましたが、25-23 で何とか逃げ切りました。上位 3 チームのリーグ戦では、相手のミスが少なく、決定力の無い開成は圧倒的な相手の攻撃にさらされ、2 連敗。荒川区 3 位になりました。(佐藤勇さん)

結果：区 3 位：諏訪台中学との死闘の末、区で 3 位を死守。大会の前には、荒川五中対策のチーム練習を繰り返してきたが、及ばなかった。(風間健志さん)

◎ 平成 30 年 4 月 29 日 五ブロック大会(中学)

初戦の尾久八幡中に勝ち、上位 3 チームのリーグ戦に臨みましたが、残念ながら 3 位となり、都大会の出場はなりませんでした。(佐藤勇さん)

結果：区3位：一戦目の荒川区5位の尾久八幡中との試合は難なく突破できたものの、続く浅草中との試合では前回大会都で3位の實力を見せつけられ完敗。次の東綾瀬戦でも高さの面で完敗したため、押し負けてしまった。(風間健志さん)

◎ 平成30年6月17日 荒川区大会(中学)

結果：区4位：諏訪台中学が1年生をウイングスパイカーに据えてチームの軸を転換してきた。それに対応しきれず、敗北してしまった。4位決定戦では尾久八幡中に難なく勝利したものの、悔しさが残った。(風間健志さん)

◎ 平成30年6月24日 ブロック大会(中学)

第一試合で柏葉に2-0で競り勝ちました。二試合目は都ベスト16の御徒町台東に0-2で敗戦。3試合目に都大会出場を賭けて荒川5と対戦しました。久しぶりに良い出来で、競り合いましたが、残念ながら0-2で敗戦。しかし、このチームとしては、最高の戦いができ、選手は満足できた試合だったと思います。ここから中学も新しい学年になります。(佐藤勇さん)

一戦目の柏葉中との試合では、1セット目に珍しくデュースを制し、その流れのまま2セット目も競り勝つといういい内容だった。二戦目の御徒町台東中との試合では、両サイドの強烈なスパイクと時間差に対応できず完敗。三戦目、因縁の荒川五中との試合は、序盤中盤と競ったものの、あと一歩のところまで敗北。ただ、五中戦では過去最高の試合展開だったため、一応の区切りはついたと思う。ただ、最後の都大会進出のチャンスを逃してしまったのはやはり悔しい。(風間健志さん)

③ 主な戦績(高校)

◎ 平成29年4月29日 関東大会予選二日目(高校)

4月29日に高校の関東大会予選二日目が会場城北で行われました。相手は前回の新人戦の決勝大会で下した大森学園。1セット目は序盤リードを奪うものの、一進一退の攻防。そのまま終盤に入り、最後は押し切られ、23-25。第二セットは中盤にミスが続きリードされ、追いかけてきましたが18-25で敗れました。昨年現在の3年生のキャプテンが突然退部し、残った井上くんと高橋くんが頑張り、ここまでチームを作ってきました。この二人に拍手を送りたい。(佐藤勇さん)

◎ 平成29年6月11日、18日 インターハイ予選一日目、二日目(高校)

インターハイ予選一日目

朋優学院、足立西〇、コート決勝 vs 神代

相手チームに高三が残っていてかなり苦しめられたが、どうにか試合をものにする事ができた。

インターハイ予選二日目

vs 青山 18-25 32-30 23-25：相手に高三は残っていたものの、実力ではそう負けてはいなかった。しかし、相手のところどころでのコンビに対応できず、さらに緊張していたこちら側はミスを重ね、1セット目を落としてしまった。2セットは、こちら側の緊張も少しほぐれ、互角の戦いになった。最終的にゲームをものにした。3セット目は、中盤までリードして、2セット目の勢いそのまま、といきたかったところだったが、終盤にミスが立て続けに起こり、スコアを並べてしまう。終盤まで競り合っていたものの、相手の意地が勝った結果となった。(野村果央さん)

◎ 平成 29 年 7 月 20 日 21 日 私学関東大会 (高校)

コート決勝 vs 安田学園 0-2

相手は強豪校で、無駄な緊張をしないで戦えたこともあり、良い形を何度も作ることができた。結果は地力での敗北。東京都ベスト 16 (野村果央さん)

◎ 平成 29 年 8 月 20 日 全日本一次予選一日目(高校)

他校は高校 3 年生が抜け、新しいチームでの初戦になります。まだまだチームができていない学校が多い大会でした。

開成は高 3 が 2 名抜けただけで、他の 5 名 (リベロを入れて) は今年のメンバーです。初戦は調布南に 2 - 0 で勝利。2 回戦は荒川商業に 2 - 0 で危なげなく勝利しました。

コート決勝で対戦した清瀬は、完成されたチームで、どこからでも攻撃のできる穴の少ない、やりにくい相手でした。

1 セット目は出だし躓き、大きくリードされた中盤以降徐々に追い上げ、開成のペースになりましたが、追いつけず落としてしまいました。第二セットは中盤まで競り合いましたが、終盤開成のペースとなり、勝利。フルセットにもつれ込みました。最終セットは出だしでアンラッキーなポイントを取られ、リードされます。中盤追いかけますが、ミスから連続ポイントを与え、追い切れずに敗れました。

32 のシードの回復はできませんでしたが、新しく入ったメンバーが可能性を見せてくれたので、これからの活躍を期待したいと思います。(佐藤勇さん)

調布南、荒川商業○

コート決勝 vs 清瀬 1-2：シード奪還が必須条件であったこともあり、力が入りすぎていたのか、1セット目はこちらの形が作れず、落としてしまう。2セット目になると、攻撃の歯車が噛み合いはじめ、とてもいい形でセットを取ることができた。3セット目、相手はさすがシード校といったところか、攻め方を変え、ひたすらに軟打で、こちらのコートの

穴にボールを落としていった。結局リズムをつかめず、敗北してしまった。(野村果央さん)

◎ 平成 29 年 11 月 5 日 新人予選大会一日目@開成

予選リーグで青陵に 2-1、京華に 2-0 で勝ち、コート決勝で大泉桜に 2-0 で勝ち、二日目に進みました。

第一試合の青陵は一人 188cm の大型でうまいアタッカーがいて、苦戦しましたが、3セットになってようやく相手の弱点を攻めることに気づき、最後は大差で勝ちました。調子の良いときはいいプレーが連続するのですが、一つミスをする、連続してしまうのが欠点です。特にサーブレシーブでの連続の失点が目立ちました。

本日の新人戦一日目は無事勝ち抜くことができました。応援ありがとうございました。

(佐藤勇さん)

vs 青陵、京華学園：青陵戦で一セット奪われ、一時はどうなるかと思われたが、それから落ち着いて返球コースを考え、相手エースに仕事をさせなかった

コート決勝 vs 大泉桜○：危なげなく勝利 (野村果央さん)

◎ 平成 29 年 11 月 12 日 新人予選大会二日目@開成

第一試合で、ベスト 16 の聖徳学園と対戦。第一セットは、サーブレシーブが乱れ、13-25 で取られました。第二セットは、序盤からサーブで点を取り、攻撃もかみ合い、16-13 くらいまでリードしていました。しかし、後半追い上げられ、またこちらのサーブミスが続き、23-25 で敗戦。もう一息でセットを取れそうだったのに、残念な敗戦でした。

この大会で聖徳はベスト 4。(佐藤勇さん)

vs 聖徳学園 13-25 23-25 :

久しぶりの二日目の舞台で、全体的に緊張感があった。1セット目は、相手エースの強烈なジャンプサーブなど、相手のサーブの強さになすすべなく、攻撃の形を作れず、あっさりとしてセットを取られてしまう。

2セット目になって、相手サーブのミスなどに助けられながらも、徐々に攻撃が決まるようになってきた。終盤までリードを守る展開で進んだが、終盤でこちらのミスと相手のサーブで崩され、最終的に逆転され、そのままゲームを取られてしまった。(野村果央さん)

◎ 平成 29 年 12 月 17 日 冬季私学大会 (高校)

1 回戦は成城学園を 2-0、2 回戦も成蹊高校を 2-0 で勝ちました。会場決勝 (ベスト 8 決め) で東京 1 位の東亜と対戦しました。

春高があるので、ベストメンバーではないのですが、第一セットはあわや、という戦いをし、18-25。第二セットは0-5と出だしは悪かったのですが、追い上げ10-10まで行きました。

その後サーブで崩され、11-25でした。

Bチームの底上げが著しく、良い競い合いが出来てきました。

高校から入ってきた、しかも素人が大きく成長しています。

これからも応援よろしく願いいたします。(佐藤勇さん)

コート決勝 vs 東亜学園 0-2

春高常連の東亜学園に胸を借りる形で、緊張もあまりなかったように見えた。強豪校相手に果敢に攻め、両セット15点ほど取ったが、敵わなかった。(野村果央さん)

◎ 平成30年1月21日 新人戦決勝(高校)

21日に決勝大会が駒大高校の体育館で行われました。相手は前回に引き続き、聖徳高校です。相手のセンターが低いので、開成はセンター中心の攻撃で打ち抜く作戦でした。

1セット目調子が出ないながらも、前半最大4点差までリードしていました。このまま逃げ切るかと思ったのですが、じりじり追い上げられ、ジュースに。一進一退のラリーが続きましたが、最後に逃げ切れ、25-27でセットを落としました。

第二セットは1セットの敗戦のダメージが残っていて、前半大きくリードされ、追い上げましたが、届かず20-25で敗れました。

センターの石川太洋さんと島田くんが大きく成長しており、センターからの攻撃とブロックが開成の大きな武器となってきました。もう一段の成長を期待しています。(佐藤勇さん)

vs 聖徳学園 25-27 20-25

新人大会で敗れた因縁の相手で、練習試合でも対戦し強敵であることを知っていたせいか、少し身構えすぎたのかもしれない

自分たちが慣れただけなのかもしれないが、いざ試合が始まってみると、相手に以前ほどのキレは見受けられなかった。序盤は、開成のリズムでサービスエースなどで得点を重ねたが、またもここで聖徳のエースが立ちはだかった。エースだけは、目に見えて成長していて、こちらの高いブロックでもなかなか止めきれなかった。ジャンプサーブでも得点され、シーソーゲームに。終盤の弱さがまた出てしまい、1セット目を落とす。

2セット目も序盤はリードを奪っていたものの、強烈なサーブで崩されたり、こちらでミスを出してしまったりと終盤に大きく点差をつけられ、二度目の敗戦を喫した。(野村果央さん)

◎ 平成 30 年 4 月 関東予選

第一試合創価高校には、第一セット苦戦したようですが、ストレート勝ち。第二試合の渋谷幕張渋谷との試合は、第一セット 25-5 で圧倒。第二セットはBチームで臨み、前半せってしまいましたが、後半逃げ切りました。

続くコート決勝では、明大中野。第一セットこそ競りましたが、開成の高い二人のセンター攻撃が決まり出すと、次第に差が広がり、セットを取りました。第二セットになると開成のブロックが相手のエースをとめ始め、大きく差を付けました。相手のマークがセンターに集まると、レフト、ライトから面白いようにスパイクが決まり、勝利しました。

本で行われた関東大会予選一日目は無事勝ち抜くことができました。

29日に関東大会予選の二日目が駒大高校で行われました。山本（八）先輩、芥川先輩、片野くん、若いOB15名ほどが応援に来てくれました。

第一試合は本郷高校との対戦で、第一セット 25-11。こちらのセンターエースを温存して、簡単にとりました。第二セットはセンターも使い始め、簡単にとるかと思いましたが、サーブミスも多く、もたつきましたが、25-20 で勝利しました。

第二試合はベスト 16 を賭けて、関東国際高校との対戦でした。相手はセンターからの速い攻撃を中心のチームで、どこからでも打ってくる、的の絞りにくい相手でした。なかなか相手の攻撃をブロックで止めることが出来ず、止めても素晴らしいカバーで拾われてしまい、ラリーで点を取ることができませんでした。前半から中盤まではリードしていたのですが、こちらのセンター攻撃が相手のブロックに阻まれ、決めることが出来ず、終盤に逆転され、21-25 で落してしまいました。

第二セットはスタートは良かったのですが、第一セットの終盤の悪い流れを引きずって中盤で 10 点差を付けられてしまいます。後半追い上げますが、届かず 16-25 で敗戦。

残念ながら今年も悲願の関東大会出場を逃してしまいました。

これで高校 3 年生が引退します。体力には恵まれない選手たちでしたが、バレーが大好きでここまでやってくれました。本当にご苦労様でした。ここまでの経験が人生の大きな宝になると思います。

高 2 ・高 1 で次の大会に臨みますが、センターエースの 2 枚が残り、背の高いチームで期待できると思います。(佐藤勇さん)

関東予選 1 日目

vs 創価 渋谷教育渋谷 明大中野

初戦の創価戦で、まさかのフルセットにもつれたが、最終セットは落ち着きを取り戻し、初戦を無事勝利することができた。

その後 2 試合は危なげなく勝利。2 日目進出を決める。

関東予選 2 日目

1 回戦 vs 本郷 25-11,25-20

本郷は 2 日目進出が久しぶりであった事もあり、全体的に緊張してプレーが固かった。一方開成はシード常連校の貫禄を見せ、持ち前の高いブロックと効果的なサーブで一セット目を危なげなく勝ち取った。

2 セット目は、さすがに相手は調子を取り戻したが、ミスが目立ち、開成は安定感のあるプレーを続け、終盤にブロックポイントなどで相手を突き放し、勝利。

2 回戦 vs 関東国際

相手は、スパイカーと高いブロッカーが揃った上で、テンポのいいきれいなバレーボールをするチームで、これまで練習試合で何度も対戦してきて、成績は互角であった。

1 セット目、序盤から連続サービスが決まるなど大混戦に。お互いのサーブが効果的に決まり、中盤までは、どちらかが数点差をつけては縮まることを繰り返していた。しかし、相手の早いテンポのバレーにブロックがついていけず、徐々に相手のテンポに。取れるセットであったが、こちらのエースのスパイクが完全にブロックされるなど、終盤に突き放され、1 セット目を失う。

2 セット目は、相手の緊張がかなり抜けてきて、流れをつくられてしまった。サーブで乱され、返したチャンスボールを早い攻撃でブロックを振られ、空いたところに強烈なスパイクを打ち込まれ、完全に相手のペースに。死力を尽くして戦ったものの、こちらのミスなども目立ち完敗。

悲願の関東出場はならず、ベスト 32 で終わる。(野村果央さん)

◎ 平成 30 年 6 月 10 日 インハイ予選(高校)

インターハイ予選 (6/10) は、開成にとっては新しいチームでの初戦。他のチームは高校 3 年生の引退試合。1 学年上のチームとの戦いで、毎年苦戦します。

1 試合目は中央学院中央に 2-1。第二試合は青陵に接戦でしたが 0-2 で敗戦。二日目に進めませんでした。

これからの奮起を期待します。なかなか大型の良いチームなので、きっと期待に応えてくれると思います。(佐藤勇さん)